

農林漁業体験への参加希望者はどのような体験を望んでいるのか？

－属性等による比較－

群馬大学共同教育学部 町田 大輔

E-mail: machi@gunma-u.ac.jp

What kind of experience do prospective food-production participants prefer? : Comparison based on characteristics

Gunma University, Cooperative Faculty of Education Daisuke MACHIDA

This study aims to clarify (1) the type of experiences people who want to participate in food production prefer and (2) whether differences exist between such experiences based on participants' characteristics. Findings reveal that those who wanted to participate in the food-production experience preferred to do so at a close location with their families. Furthermore, many respondents stated that they wanted to participate "to deepen their understanding of food," "enjoy nature," and "eat delicious food." The results also differed according to the characteristics of the participants.

Keywords: food-production experience, agricultural experience, forestry experience, fishery experience

1. はじめに

農林漁業体験を行うことは、心身の健康や健康的な食生活とポジティブな関連があることが、多くの研究により示されている (Machida ら, 2020; 町田ら, 2021)。つまり、農林漁業体験を推進することは、人々に対して健康や食生活面での利益をもたらすと思われる。このような背景もあり、農林水産省が策定した第4次食育推進基本計画では、農林漁業体験を経験した国民の増加が目標としてあげられている (農林水産省, 2020a)。

2019年に農林水産省が行った「食生活及び農林漁業体験に関する調査」(農林水産省, 2020b)の結果によると、自分または家族が農林漁業体験を経験したことのある者の割合は約40%である。一方で農林漁業体験への参加希望者は80%以上と多い。これらの参加希望者が実際に農林漁業体験に参加することが出来れば、農林漁業体験を経験したことのある者の割合は大きく増えるであろう。そのためにはまず、これらの参加希望者がどのような農林漁業体験を望んでいるのか把握する必要がある。調査対象者全体としてどのような農林漁業体験を望んでいるのかは、先の調査により明らかにされている (農林水産省, 2020b)。しかし、

農林漁業体験への参加を希望している者に特化した分析や、属性等による比較は行われていない。

そこで本研究では、農林漁業体験への参加希望者はどのような体験を望んでいるのか、属性等による違いはあるのかを明らかにし、農林漁業体験への参加を推進するための基礎資料を得ることを目的とした。

2. 方法

1) データ

本研究は、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJ データアーカイブから「食生活及び農林漁業体験に関する調査、2019」(農林水産省)の個票データの提供を受けて実施した。この調査は、「食事バランスガイド」の認知度及び参考度、「食生活指針」の実践度、農林漁業体験への参加経験割合等について全国を対象に確認し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的として実施されたものであり、全国17地域に在住の20～69歳を対象とした郵送調査である (農林水産省, 2020b)。

分析には、全3645人のうち、農林漁業体験への参加希望に「ぜひ参加したいと思う(459人、12.6%)」または「内容によっては参加したいと思

う(2566人、70.4%)」と回答した3025人(83.0%)のデータを用いた。対象者の属性(性、年代、婚姻状況、世帯構成、本人または家族の農林漁業体験への参加経験)は表1に示す通りである。

表1 対象者の属性 (N=3025)

	n	%		n	%
性			婚姻状況		
女性	1598	52.8	未婚	872	28.8
男性	1427	47.2	既婚	2153	71.2
年代			世帯構成		
20代	459	15.2	一人暮らし	411	13.6
30代	657	21.7	夫婦のみ	574	19.0
40代	711	23.5	親子二世帯	1794	59.3
50代	558	18.4	親子孫三世帯	199	6.6
60代	640	21.2	その他	40	1.3
農林漁業体験への参加経験			(欠損)	7	0.2
なし	1765	58.3			
あり	1260	41.7			

2) 分析項目

分析に用いた調査項目は、対象者の属性、参加希望場所(遠くても本格的にできるところ、近いところ、どこでも良い)、一緒に参加する人(1人で参加する、夫婦で参加する、親子で参加する、友人と参加する、その他)、参加目的(農林漁業に対する理解を深めたい、食に対する理解を深めたい、自然を満喫したい、地域の人とふれあいたい、親子で共同作業をしたい、おいしいものを食べたい、その他;複数回答)、参加したい内容(田植え(種まき)などの植え付け、収穫のみ、植え付けから収穫までの一連の作業、家畜の世話や搾乳、その他)である。

3) 分析方法

まず全体で、参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的、参加したい内容の単純集計を行った。次いで、対象者の属性と参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的、参加したい内容とのクロス集計を行った。さらに、参加希望場所・一緒に参加する人と参加目的・参加したい内容とのクロス集計、および、参加目的と参加したい内容とのクロス集計を行った。いずれのクロス集計においても χ^2 検定によるp値を算出した。分析には、IBM SPSS Statistics 28.0を用い、有意水準は5%(両側検定)とした。

3. 結果

1) 単純集計

農林漁業体験に関する希望の集計結果を、表2に示す。農林漁業体験の参加希望場所に「近いところ」と回答した割合は82.1%であった。農林漁業体験と一緒に参加する人では、「親子で参加する」と回答した割合が35.9%と最も高かった。農林漁業体験への参加目的(複数回答)については、「食に対する理解を深めたい」の割合が53.4%と最も高く、次いで「自然を満喫したい」(50.0%)、「おいしいものを食べたい」(49.9%)、「農林漁業に対する理解を深めたい」(43.1%)の順であった。参加したい農林漁業体験の内容については、「植え付けから収穫までの一連の作業」の割合が43.1%と最も高かった。

表2 農林漁業体験に関する希望 (N=3025)

	n	%
参加希望場所		
遠くても本格的にできるところ	213	7.0
近いところ	2483	82.1
どこでも良い	329	10.9
一緒に参加する人		
1人で参加する	568	18.8
夫婦で参加する	687	22.7
親子で参加する	1086	35.9
友人と参加する	594	19.6
その他	89	2.9
(欠損)	1	0.0
参加目的(複数回答)		
農林漁業に対する理解を深めたい	1303	43.1
食に対する理解を深めたい	1614	53.4
自然を満喫したい	1511	50.0
地域の人とふれあいたい	548	18.1
親子で共同作業をしたい	847	28.0
おいしいものを食べたい	1509	49.9
その他	99	3.3
(欠損)	4	0.1
参加したい内容		
田植え(種まき)などの植え付け	276	9.1
収穫のみ	690	22.8
植え付けから収穫までの一連の作業	1303	43.1
家畜の世話や搾乳	653	21.6
その他	102	3.4
(欠損)	1	0.0

2) クロス集計

属性によるクロス集計の結果を、表3に示す。性とのクロス集計では、参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的(農林漁業に対する理解を

深めたい、食に対する理解を深めたい、親子で共同作業をしたい、おいしいものを食べたい、その他)、参加したい内容に有意差がみられた。参加希望場所では、女性は男性と比較して、「近いところ」と回答した割合が高かった。一緒に参加する人では、女性は男性と比較して、「一人で参加する」「夫婦で参加する」と回答した割合が低く、「親子で参加する」「友人と参加する」と回答した割合が高かった。参加目的では、女性は男性と比較して、「農林漁業に対する理解を深めたい」と回答した割合が低く、「食に対する理解を深めたい」「親子で共同作業がしたい」「おいしいものを食べたい」と回答した割合が高かった。参加したい内容では、女性は男性と比較して、「収穫のみ」「家畜の世話や搾乳」と回答した割合が高かった。

年代とのクロス集計では、一緒に参加する人、参加目的(農林漁業に対する理解を深めたい、自然を満喫したい、地域の人とふれあいたい、親子で共同作業をしたい、おいしいものを食べたい)、参加したい内容に有意差がみられた。一緒に参加する人について、20代では「友人と参加する」、30・40代では「親子で参加する」、50・60代では「夫婦で参加する」「一人で参加する」と回答した割合が高かった。参加目的について、「農林漁業に対する理解を深めたい」と回答した割合は40・50・60代で高かった。「自然を満喫したい」「おいしいものを食べたい」と回答した割合は20代で特に高かった。「地域の人とふれあいたい」と回答した割合は50・60代で高かった。「親子で共同作業をしたい」と回答した割合は30・40代で高かった。参加したい内容について、「田植え(種まき)などの植え付け」「家畜の世話や搾乳」と回答した割合は20・30・40代で高く、「収穫のみ」と回答した割合は50・60代で高かった。「植え付けから収穫までの一連の作業」と回答した割合は、年代の上昇と共に増加した。

婚姻状況とのクロス集計では、参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的(農林漁業に対する理解を深めたい、自然を満喫したい、地域の人とふれあいたい、親子で共同作業をしたい、おいしいものを食べたい)、参加したい内容に有意差がみられた。参加希望場所では、未婚者は既婚者と比

較して、「近いところ」と回答した割合が低かった。一緒に参加する人では、未婚者は既婚者と比較して、「1人で参加する」「友人と参加する」と回答した割合が高かった。参加目的では、未婚者は既婚者と比較して、「農林漁業に対する理解を深めたい」「自然を満喫したい」「地域の人とふれあいたい」「おいしいものを食べたい」と回答した割合が高かった。参加したい内容では、未婚者は既婚者と比較して、「田植え(種まき)などの植え付け」「家畜の世話や搾乳」と回答した割合が高く、「収穫のみ」「植え付けから収穫までの一連の作業」と回答した割合が低かった。

世帯構成とのクロス集計では、参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的(自然を満喫したい、地域の人とふれあいたい、親子で共同作業をしたい、おいしいものを食べたい)に有意差がみられた。参加希望場所について、「近いところ」と回答した割合は、一人暮らし世帯者で低かった。一緒に参加する人について、「1人で参加する」「友人と参加する」と回答した割合は、一人暮らし世帯者で高く、「夫婦で参加する」と回答した割合は、夫婦のみ世帯者で高かった。「親子で参加する」と回答した割合は、親子二世帯・親子孫三世帯世帯者で高かった。参加目的について、「自然を満喫したい」と回答した割合は、一人暮らし世帯者で高く、親子孫三世帯世帯者で低かった。「地域の人とふれあいたい」と回答した割合は、一人暮らし世帯者で高く、親子二世帯世帯者で低かった。「親子で共同作業をしたい」と回答した割合は、親子二世帯・親子孫三世帯世帯者で高かった。「おいしいものを食べたい」と回答した割合は、夫婦のみ世帯者で高く、親子孫三世帯世帯者で低かった。

農林漁業体験の参加経験とのクロス集計では、参加希望場所、一緒に参加する人、参加目的(農林漁業に対する理解を深めたい、自然を満喫したい、親子で共同作業をしたい、その他)、参加したい内容に有意差がみられた。参加希望場所では、参加経験がない者はある者と比較して、「近いところ」と回答した割合が高かった。一緒に参加する人では、参加経験がない者はある者と比較して、「1人で参加する」「夫婦で参加する」「友人と参加する」と回答した割合が高く、「親子で参加する」

と回答した割合が低かった。参加目的では、参加経験がない者はある者と比較して、「農林漁業に対する理解を深めたい」「自然を満喫したい」「親子で共同作業をしたい」と回答した割合が低かった。参加したい内容では、参加経験がない者はある者と比較して、「収穫のみ」と回答した割合が高かった。

参加希望場所・一緒に参加する人と参加目的・参加したい内容とのクロス集計、および、参加目的と参加したい内容とのクロス集計の結果を表4に示す。

参加希望場所とのクロス集計では、参加目的(農林漁業に対する理解を深めたい、食に対する理解を深めたい、自然を満喫したい、親子で共同作業をしたい)、参加したい内容に有意差がみられた。参加目的では、「遠くても本格的にできるところ」や「どこでも良い」と回答した者では、「農林漁業に対する理解を深めたい」「食に対する理解を深めたい」「自然を満喫したい」「地域の人とふれあいたい」と回答した割合が高かった。一方、「近いところ」と回答した者では、「親子で共同作業をした

い」と回答した割合が高かった。参加したい内容では、「近いところ」と回答した者で、「収穫のみ」と回答した割合が高かった。

一緒に参加する人とのクロス集計では、参加目的(全項目)、参加したい内容に有意差がみられた。「1人で参加する」と回答した者では他のカテゴリと比較して「農林漁業体験に関する理解を深めたい」と回答した割合が高かった。「1人で参加する」や「友人と参加する」と回答した者では他のカテゴリと比較して「地域の人とふれあいたい」と回答した割合が高かった。「親子で参加する」と回答した者では他のカテゴリと比較して、「親子で共同作業をしたい」と回答した割合が高かった。また、「友人と参加する」と回答した者では「おいしいものを食べたい」と回答した割合が高く、参加したい内容として「収穫のみ」と回答した割合も高かった。

参加したい内容と参加目的とのクロス集計では、農林漁業に対する理解を深めたい、食に対する理解を深めたい、地域の人とふれあいたい、親子で共同作業をしたい、その他に有意差がみられた。

表3 農林漁業体験に関する希望と属性のクロス集計

	性			年代					p値
	女性 %	男性 %	p値	20代 %	30代 %	40代 %	50代 %	60代 %	
参加希望場所									
遠くても本格的にできるところ	5.1	9.2	<0.001	8.1	5.8	6.8	8.2	6.9	0.613
近いところ	85.6	78.1		80.2	83.6	82.6	82.4	81.1	
どこでも良い	9.3	12.7		11.8	10.7	10.7	9.3	12.0	
一緒に参加する人									
1人で参加する	13.1	25.2	<0.001	15.9	12.8	13.4	25.3	27.3	<0.001
夫婦で参加する	19.7	26.1		11.3	12.0	14.8	34.2	40.6	
親子で参加する	41.2	29.9		31.8	58.0	57.4	17.9	8.0	
友人と参加する	22.8	16.1		37.9	14.8	12.0	20.1	19.7	
その他 (欠損)	3.2	2.7		3.1	2.4	2.5	2.3	4.4	
		0.1					0.2		
参加目的(複数回答)									
農林漁業に対する理解を深めたい	39.4	47.2	<0.001	39.4	38.2	47.7	46.2	42.8	0.002
食に対する理解を深めたい	56.1	50.3	0.002	49.2	53.9	53.4	52.5	56.4	0.222
自然を満喫したい	51.1	48.6	0.184	56.0	51.8	45.6	50.7	48.0	0.006
地域の人とふれあいたい	17.2	19.1	0.165	15.5	14.3	14.6	21.1	25.2	<0.001
親子で共同作業をしたい	31.9	23.6	<0.001	27.5	49.3	43.3	10.8	4.5	<0.001
おいしいものを食べたい	53.1	46.3	<0.001	58.6	49.9	48.1	50.4	45.2	<0.001
その他 (欠損)	4.1	2.4	0.010	2.8	3.8	3.8	2.3	3.3	0.551
	0.1	0.2		0.2	0.2		0.2	0.2	
参加したい内容									
田植え(種まき)などの植え付け	8.8	9.5	<0.001	14.6	10.7	11.4	5.4	4.4	<0.001
収穫のみ	24.0	21.5		18.1	21.0	19.3	28.1	27.3	
植え付けから収穫までの一連の作業	42.5	43.7		35.7	39.4	43.6	46.1	48.9	
家畜の世話や搾乳	22.8	20.2		30.1	27.2	22.1	15.9	14.1	
その他 (欠損)	1.9	5.0		1.5	1.5	3.7	4.5	5.3	
		0.1			0.2				
n	1598	1427		459	657	711	558	640	

表3 続き

	婚姻状況			世帯構成					農林漁業体験			
	未婚 %	既婚 %	p値	一人 %	夫婦 %	二世帯 %	三世帯 %	その他 %	p値	なし %	あり %	p値
参加希望場所												
遠くても本格的にできる場所	9.6	6.0	<0.001	11.4	8.4	5.6	7.0	7.5	<0.001	6.3	8.1	<0.001
近いところ	76.7	84.3		74.0	80.0	84.7	80.9	87.5		85.6	77.1	
どこでも良い	13.6	9.8		14.6	11.7	9.8	12.1	5.0		8.1	14.8	
一緒に参加する人												
1人で参加する	37.4	11.2	<0.001	44.0	17.1	13.8	16.1	22.5	<0.001	20.6	16.2	<0.001
夫婦で参加する	1.0	31.5		2.4	65.0	14.8	17.1	10.0		24.0	21.0	
親子で参加する	11.1	45.9		4.4	4.4	52.5	42.7	32.5		32.2	41.1	
友人と参加する	45.0	9.4		45.3	11.3	16.4	19.1	25.0		20.5	18.5	
その他 (欠損)	5.5	1.9		3.9	2.3	2.5	5.0	10.0		2.8	3.2	
		0.0				0.1					0.1	
参加目的(複数回答)												
農林漁業に対する理解を深めたい	46.8	41.6	0.009	48.7	41.6	42.4	43.2	42.5	0.184	40.0	47.4	<0.001
食に対する理解を深めたい	51.0	54.3	0.101	48.9	52.1	54.4	56.3	52.5	0.278	53.2	53.6	0.830
自然を満喫したい	54.7	48.0	0.001	56.4	52.6	48.5	41.2	50.0	0.003	47.8	52.9	0.005
地域の人とふれあいたい	21.4	16.8	0.003	23.8	19.7	15.9	20.6	22.5	0.002	17.7	18.7	0.515
親子で共同作業をしたい	5.6	37.1	<0.001	2.4	5.6	40.6	31.7	25.0	<0.001	25.6	31.3	0.001
おいしいものを食べたい	52.9	48.7	0.037	50.6	53.7	49.3	41.2	57.5	0.033	49.4	50.6	0.524
その他 (欠損)	3.1	3.3	0.728	2.7	2.6	3.4	4.0	7.5	0.410	2.5	4.4	0.004
	0.1	0.1		0.2		0.2				0.1	0.2	
参加したい内容												
田植え(種まき)などの植え付け	10.9	8.4	<0.001	11.4	8.2	8.8	8.5	15.0	0.479	8.4	10.1	<0.001
収穫のみ	21.6	23.3		19.5	25.3	22.8	24.6	15.0		24.8	20.0	
植え付けから収穫までの一連の作業	38.9	44.8		40.9	44.3	43.4	41.2	45.0		42.8	43.4	
家畜の世話や搾乳	25.7	19.9		24.6	18.5	21.7	22.1	22.5		20.7	22.8	
その他 (欠損)	3.0	3.5		3.6	3.8	3.2	3.5	2.5		3.2	3.7	
		0.0				0.1					0.1	
n	872	2153		411	574	1794	199	40		1765	1260	

表4 農林漁業体験に関する希望のクロス集計

	参加希望場所				一緒に参加する人					参加したい内容						
	遠く %	近い %	どこでも %	p値	一人 %	夫婦 %	親子 %	友人 %	その他 %	p値	植付け %	収穫 %	一連 %	家畜 %	その他 %	p値
参加目的(複数回答)																
農林漁業に対する理解を深めたい	66.7	39.3	55.9	<0.001	52.1	42.1	41.3	40.2	33.7	<0.001	50.0	24.9	50.8	44.0	42.2	<0.001
食に対する理解を深めたい	60.6	52.3	56.8	0.024	49.5	53.3	56.7	53.0	39.3	0.003	55.8	45.9	57.3	54.2	40.2	<0.001
自然を満喫したい	55.9	48.5	56.8	0.003	49.1	51.4	45.7	55.2	60.7	0.001	48.6	48.1	49.9	53.4	44.1	0.215
地域の人とふれあいたい	28.2	16.2	25.8	<0.001	23.9	18.9	12.4	22.4	15.7	<0.001	20.7	11.2	21.4	17.5	20.6	<0.001
親子で共同作業をしたい	15.5	30.2	19.8	<0.001	0.5	3.2	74.0	0.8	14.6	<0.001	35.1	22.2	28.3	32.5	15.7	<0.001
おいしいものを食べたい	45.5	49.9	52.9	0.218	48.9	53.1	45.0	54.9	56.2	<0.001	39.5	61.7	45.0	51.8	49.0	<0.001
その他 (欠損)	4.2	3.1	4.0	0.511	2.6	2.3	4.7	1.5	9.0	<0.001	1.4	1.2	4.5	2.6	11.8	<0.001
		0.1	0.6				0.2	0.3				0.1	0.2	0.2		
参加したい内容																
田植え(種まき)などの植え付け	8.5	9.3	8.5	<0.001	8.5	7.7	10.7	9.3	4.5	<0.001						
収穫のみ	12.2	24.5	17.0		20.2	25.9	19.0	28.1	27.0							
植え付けから収穫までの一連の作業	46.5	42.7	43.5		45.2	44.3	43.9	39.2	36.0							
家畜の世話や搾乳	26.3	20.8	24.3		21.0	17.3	24.2	21.5	27.0							
その他 (欠損)	6.6	2.7	6.7		4.9	4.8	2.2	1.9	5.6							
		0.0			0.2											
n	213	2483	329		568	687	1086	594	89		276	690	1303	653	102	

遠く：遠くても本格的にできる場所、近い：近いところ、どこでも：どこでも良い

一人：1人で参加する、夫婦：夫婦で参加する、親子：親子で参加する、友人：友人と参加する

植付け：田植え(種まき)などの植え付け、収穫：収穫のみ、一連：植え付けから収穫までの一連の作業、家畜：家畜の世話や搾乳

参加したい内容として「田植え(種まき)などの植え付け」や「植え付けから収穫までの一連の作業」と回答した者では、「農林漁業体験に対する理解を深めたい」「食に対する理解を深めたい」「地

域の人とふれあいたい」「親子で共同作業をしたい」と回答した割合が高かった。「家畜の世話や搾乳」と回答した者でも、「食に対する理解を深めたい」「地域の人とふれあいたい」「親子で共同作業をし

たい」と回答した割合は高かった。「おいしいものを食べたい」と回答した割合は、「収穫のみ」「家畜の世話や搾乳」と回答した者で高かった。

4. 考察

本研究では、農林漁業体験への参加希望者はどのような体験を望んでいるのか、望んでいる内容について属性等による違いはあるのかを検討した。結果として、①近い場所で家族（親子や夫婦）と参加することを望んでいる者が多いこと、②「食に対する理解を深めたい」「自然を満喫したい」「おいしいものを食べたい」という参加目的を持っている者が約半数であること、③内容として「植え付けから収穫までの一連の作業」を望んでいる者が多いこと、④農林漁業体験への参加を希望する者が望む体験の内容は属性等によって異なることが明らかになった。これらの結果を踏まえて、農林漁業体験を計画する際には、参加者に合わせた内容を取り入れることが望まれる。

参加希望場所は、いずれの属性でも「近いところ」という回答が最も多かった。しかし相対的にみると、男性・未婚者・一人暮らし世帯者・農林漁業体験への参加経験がある者では、「遠くても本格的にできるところ」「どこでも良い」と回答した割合が高かった。つまり、これらの属性の者に焦点を合わせた場合には、遠方で農林漁業体験を計画しても、比較的参加が期待できると思われる。

一緒に参加する人は、親子や夫婦等の家族と参加するという回答が多かった。しかし、属性によってこの傾向は異なる。例えば当然だが、未婚者や一人暮らし世帯者では、一人あるいは友人と参加すると回答した割合高かった。また、小さな子どもがいる者が多いと思われる30・40代では「親子で参加する」が多く、子育てが落ち着いた者が多いであろう50・60代では「夫婦で参加する」が多かった。

参加目的について、「食に対する理解を深めたい」「自然を満喫したい」「おいしいものを食べたい」という目的を持っている者が多い傾向は、いずれの属性でも共通してみられた。したがって、これらの要素を取り入れて計画を立て、広報の際も重

点的にアピールすることは効果的であろう。また、遠くても本格的にできる場所での体験を求めている者や1人で参加する者では「農林漁業に対する理解を深めたい」と回答した割合が高く、こちらの要素も対象によっては取り入れることが望ましいといえる。

参加したい内容は、いずれの属性でも「植え付けから収穫までの一連の作業」と回答した者が多かった。したがって、中長期的なスパンで一連の作業の経験を提供することも、参加者増加の観点からは重要であろう。しかし、参加目的として「地域の人とふれあいたい」「親子で共同作業をしたい」と回答した者では、他のカテゴリと比べて「植え付けから収穫までの一連の作業」と回答した割合が低かった。また、「おいしいものを食べたい」と回答した者では「収穫のみ」「家畜の世話や搾乳」と回答した割合が「植え付けから収穫までの一連の作業」よりも高かった。参加者がどのような目的で参加するかによって内容を調整することも、参加者確保のために効果的であろう。

[利益相反]

利益相反に該当する事項はない。

引用文献

- Machida, D. and O. Kushida (2020). The Influence of Food Production Experience on Dietary Knowledge, Awareness, Behaviors, and Health among Japanese: A Systematic Review, *Int J Environ Res Public Health* 17(3):924. <https://doi.org/10.3390/ijerph17030924>.
- 町田大輔・串田修(2021)「中・高所得国における農林漁業体験の食・健康への影響：システムティックメタレビュー」『日本食育学会誌』15(4):233-241. <https://doi.org/10.14986/shokuiku.15.233>.
- 農林水産省(2020a)「第4次食育推進基本計画」<https://www.mhlw.go.jp/content/000770380.pdf> (2022年6月20日参照).
- 農林水産省(2020b)「食生活及び農林漁業体験に関する調査(令和2年3月)」https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/taiken_tyosa/r01/index.html (2022年6月20日参照).